

# 日米欧中に対応した特許出願戦略 と審査対応実務

～他国出願における品質維持とコスト削減の方策～

リニューアル  
第3弾

中級

平成25年11月15日(金) 10:00～17:00

## 講師: 立花 顕治 氏

レクシア特許法律事務所 代表パートナー 弁理士



- ◆外国出願における主要な出願国としては、米国、欧州、中国が挙げられますが、パリルート、PCTのいずれを利用しても実体的な審査は、各国独自の法制に従うことになります。
- ◆ところが日本とこれらの国では、言語の相違に加え、明細書作成の実務が異なるため、日本と同様の感覚で明細書を作成すると拒絶されるだけでなく、代理人費用の増大等、種々の問題が発生します。
- ◆また、各国特許制度においては、進歩性の判断等の審査基準、継続の出願等の審査手続きなど、日本とは異なる様々な制度がありますので、それを知ったうえで審査手続きに対応しなければ、権利が取得できない恐れがあります。
- ◆本講座では、日米欧中の明細書作成のプラクティスの相違を考慮し、日本語の段階で対応できる標準化された明細書の作成について解説するとともに、日本とは相違する重要な手続き上の留意点を解説いたします。米国のプラクティスについては、改正法を考慮した解説を行います。また、品質の向上とコスト削減に繋がる外国代理人との付き合い方についても解説します。

### <研修内容>

1. 英語/中国語に対する翻訳文作成の留意点
2. 日米欧中に対応する明細書の作成
3. 出願前の検討事項
4. 審査手続きの相違
5. 審査対応実務の相違(進歩性、補正など)
6. コストを低減する代理人とのつきあい方

◇本講座は、代理人任せになりがちな外国出願について、改めて留意点を理解し、代理人への依頼業務や交渉に生かしたいと考えている方、各国の制度に適合している翻訳文とはいかなるものか、作成における考え方を明確に理解しておきたいと考えている方、外国出願のコストに疑問を感じており、効果的な削減方法を知りたいと考えている方にお勧めの講座です。

### 開催場所

## 一般社団法人発明推進協会 研修ルーム

東京都港区虎ノ門2-9-14  
発明会館ビル7階

### 参加料

一般18,000円

会員16,000円 (消費税込)

※知的財産のスペシャリストをクリエイトする※

一般社団法人  
**発明推進協会**  
知的財産研究センター

定員  
**50名**

- 申込方法・お問い合わせ先
- ・当推進協会HP (<http://www.jiii.or.jp>) もしくは FAXにてお申込みください。

◆検索ワード⇒



一般社団法人 発明推進協会 知的財産研究センター  
研修チーム

TEL : 03 (3502) 5439

FAX : 03 (3506) 8788

E-mail : [kouza-form@jiii.or.jp](mailto:kouza-form@jiii.or.jp)

- **11月8日** 以降にキャンセルされた場合、参加料は理由の如何を問わずご請求させていただきますので予めご了承下さい。